

# 広報にしあいづ お知らせ版 No.173

# Nishiaizu 2018 12.15

## NEWS & TOPICS

### 蒲生館に新しい歴史を



お披露目会に参加した来場者が語り合う蒲生館コミュニティスペース

蒲生館の歴史が分かる  
写真を展示したギャラリー

ほくが取材  
しました。  
地域おこし  
協力隊  
居村 浩平



庭をイメージし床は敷石に

## 蒲生館プロジェクトお披露目会

このプロジェクトは、かつてにぎわっていた野沢の老舗旅館「蒲生館」を再び人が集まる街の拠点にしようとして2015年から始まったプロジェクトです。

街に再びにぎわいを取り戻すために、建物を生かしたいという持ち主の蒲生庄平さんの思いから生まれました。リニューアルにあたっては、アートの視点を取り入れ、建物は「バス待合所」「庭のようなギャラリー」「コミュニティ」「アーティスト住居」「コワーキングスペース」などの機能を持つ複合施設によりみえる予定です。



蒲生館の持ち主  
蒲生 庄平さん



蒲生館で生まれ育った  
鈴木 満子さん

新しい蒲生館の  
設計や改修を  
行っています  
いろんな人と  
お話できる場所に  
したいです



プロジェクトに関わる  
佐々木雄介さん  
池田麗奈さん(地域おこし協力隊)

11月24日に行われたお披露目会では、スペースの一部が公開され、庄平さんの叔母鈴木満子さんと、そのご家族や、興味を持った来場者が立ち寄りしました。

鈴木さん家族が古いアルバムを見ながら、蒲生館の思い出話に花を咲かせていると、来場者は興味深く、その話を聞いていました。まだ完成していないスペースもあり、今後の展開が楽しみです。オープンは来年度の予定で、プロジェクトメンバーが頑張っていますのでご期待ください。